

国分寺市災害時保健活動計画 【概要版】

●計画の基本的考え方

国分寺市災害時保健活動計画は、国分寺市において大規模な災害が発生した際に、「防ぎ得る死と二次健康被害の最小化」を図るため、国分寺市が行う保健活動について定めたものです。

●対象災害・対象者

大規模な地震、風水害を対象とします。また、保健活動の主な対象者は、①避難所の避難者(体調不良者、メンタル不調、栄養不足、口腔衛生の悪化等)、②在宅等の避難者(体調等悪化の要配慮者等)とします。

●対象期間

災害時保健活動は災害発生直後から復興住宅等への移行期間までを対象とし、発災からの時間経過に応じて0～5に区分したフェーズ(表3「保健活動のフェーズ」を参照)に応じた活動を行います。

●災害時の保健活動体制

保健医療活動拠点(いずみプラザ)にて、医療救護活動及び保健活動に関する情報収集・調整・統括を合同で行い、市役所(災害対策本部室)に設置する保健医療指揮所が連絡・調整機能の一部を担います。保健活動チームは、いずみプラザを拠点に活動します(図1、表1参照)。

また、東京都、多摩立川保健所、助産師会等と連携し、保健活動の応援(市にとっては「受援」)体制を確保します。

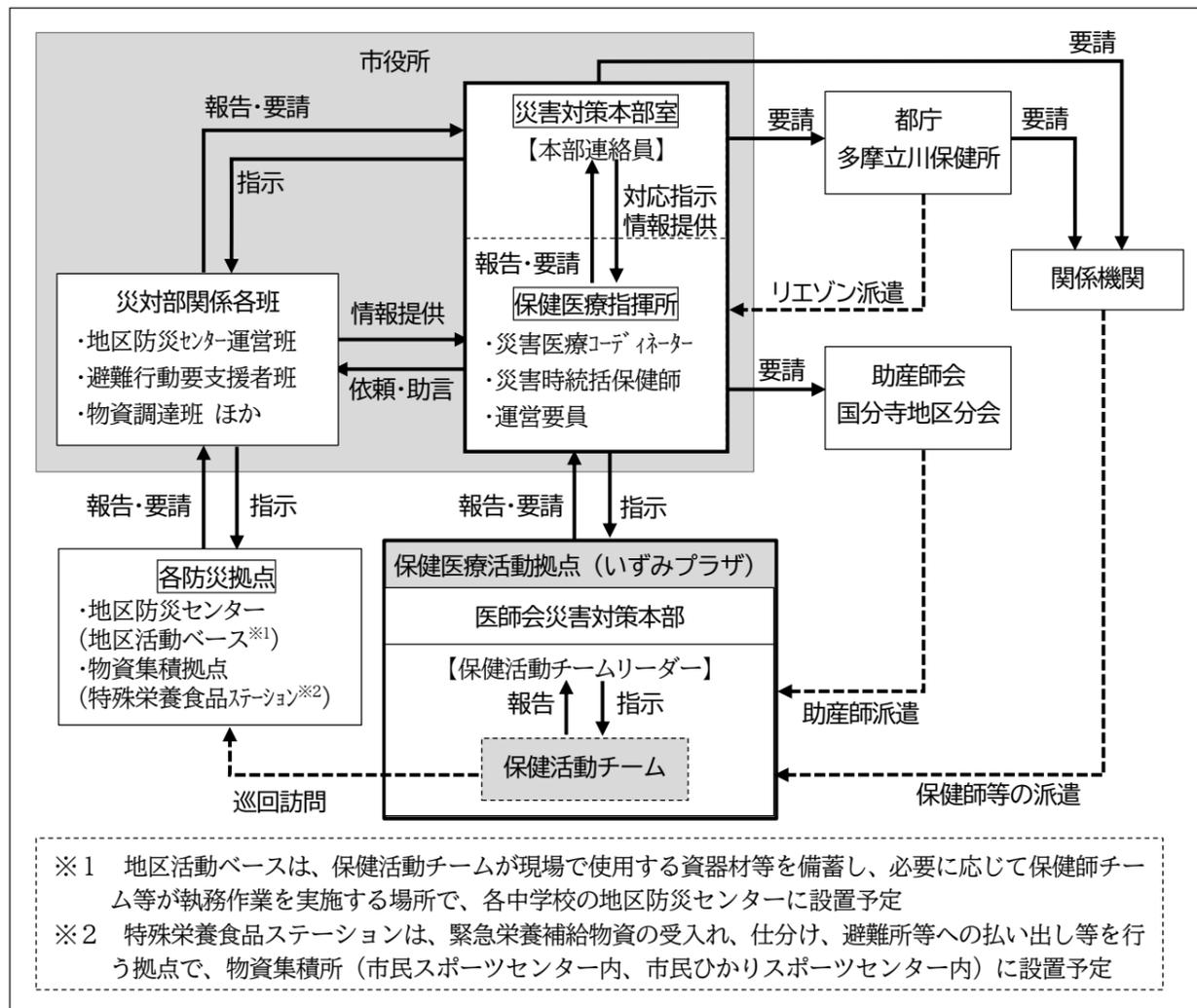


図1 災害時保健活動の拠点と連絡系統

●保健師等の編成

保健医療指揮所には災害時統括保健師を配置し、保健活動の指揮をとります。保健医療活動拠点には保健活動チームリーダーと保健活動チームを配置し、チーム編成やミーティングを行います。

フェーズ2以降は、外部からの応援保健師等を受け入れて保健活動チームに配置し、市の保健師等は通常業務を順次再開します。

また、保健活動チームを3つの専門職チームに再編し、被災者のニーズに対応します。

表1 保健師等の編成

役職	構成/主な任務(フェーズ1まで)	構成/主な任務(フェーズ2以降)
保健医療指揮所 <市役所災害対策本部室>		
災害時統括保健師	市保健師 ○保健所等との連絡調整 ○保健活動の統括、活動方針の検討	市保健師 ○フェーズ1までの業務継続 ○通常業務の再開 等
保健医療活動拠点 <いずみプラザ>		
保健活動チームリーダー	市保健師 市栄養士 ○保健活動チームの編成 ○定例ミーティングの開催 ○フェーズ2以降の活動準備 等	市保健師 市栄養士 ○フェーズ1までの業務継続 ○通常業務の再開 等 ○栄養・食生活関係の支援 等
保健活動チーム	市保健師 市栄養士 市歯科衛生士 ○避難所の巡回、アセスメント ○妊産婦等の安否確認 ○活動記録、拠点への報告	【保健師チーム】 応援保健師 ○避難者の健康相談 等
		【栄養士チーム】 応援栄養士 ○避難者の栄養相談 等
		【歯科衛生士チーム】 応援歯科衛生士 ○避難者の歯科口腔保健 等

●保健活動の実施方針

フェーズ0～1、フェーズ2以降において、次の方針で避難所対策・避難者支援、在宅の要配慮者支援、栄養対策及び口腔衛生対策を実施します。

表2 災害時保健活動の実施方針

活動項目	方針(フェーズ1まで)	方針(フェーズ2以降)
避難所対策 避難者支援	○避難所・避難者のアセスメントを速やかに実施し、保健・医療ニーズを把握し、適切な保健医療につなげる。 ○感染症予防のための衛生管理、生活環境整備の確認、助言を行う。	○フェーズ1までの業務継続 ○避難所に相談ブースを設置し、健康相談を行う。
在宅要配慮者支援	○安否不明状態の妊産婦の安否確認を行う。 ○保健・医療ニーズの高い方等を把握し、適切な保健医療につなげる。	○在宅要配慮者等の巡回訪問を行い、健康状態の変化、保健ニーズ等を把握する。
栄養対策	○避難者の食事状況等の把握、栄養・摂食困難等を分析・予測する。 ○栄養士等の応援、特殊栄養食品の支援を速やかに要請し、受援体制を構築する。	○低栄養、摂食困難等の問題を把握し、栄養相談、食品調達の助言等を行う。 ○特殊栄養食品ステーションを設置・運営する。 ○炊き出し等の適切な実施のため、献立、衛生、アレルギー対策等を支援する。
口腔衛生対策	○歯科口腔保健、口腔衛生用品の状況を把握し、口腔衛生用品の調達支援、歯科衛生士の受援体制を構築する。	○避難者の口腔保健ニーズを把握し、歯科保健相談を行う。 ○歯科衛生用品の調達を助言する。

※詳細は本編による。

●災害時の保健活動

地震発生直後からフェーズごとに想定されるニーズに応じて、次表の災害時保健活動を行います。

なお、風水害時は、フェーズ0の前に「避難情報発令時」のフェーズがあり、災害発生前の避難情報の発令段階から避難所の巡回、妊産婦の安否確認等を行います。

表3 各フェーズの保健活動の概要（地震の場合）

保健活動のフェーズ	フェーズ0 (概ね災害発生後 24 時間以内)	フェーズ1 (概ね災害発生後 72 時間以内)	フェーズ2 (避難所対策が中心の時期)	フェーズ3 (避難所から概ね仮設住宅入居までの時期)	フェーズ4 (仮設住宅対策や新しいコミュニティづくりが中心の時期)	フェーズ5 (コミュニティの再構築と地域との融合、復興住宅等への移行期間)
想定される保健活動の主なニーズ	◎生活環境の悪化 ◎深部静脈血栓症(DVT)※通称「エコミークラス症候群」	◎感染症の流行 ◎熱中症 ◎歯科・口腔衛生 ◎メンタルヘルス	◎食生活・栄養の偏り ◎生活不活発病 ◎慢性疾患の治療継続	◎メンタルヘルス ◎孤立	◎通常時の保健ニーズへの回帰	
活動体制の確保	●◎情報収集・分析、活動体制の検討 ●◎活動体制の確立 ●◎医療救護活動への協力 ●◎活動調整(定例ミーティング等)	●◎受援の準備	●情報の収集・分析・発信 ◎保健活動記録の管理 ●保健活動方針の見直し ●◎保健活動体制の見直し ●応援派遣の要請・受入 ●◎通常業務への復帰 ●◎動調整	●◎応援撤退に伴う業務の見直し・引継ぎ		
避難所対策 避難者支援活動	●◎情報収集・分析、巡回方針の検討・指示 ○避難所の巡回(ラピッドアセスメント等) ◎活動状況等の整理、指揮所への報告 ●市災害対策本部への報告、関係班との調整		●◎避難所の巡回計画・調整 ○避難所の巡回(健康調査・教育、健康相談、防疫等)			
在宅要配慮者 支援活動	●避難行動要支援者班との情報共有(妊産婦等の安否確認状況) ◎妊産婦の安否確認		●◎在宅要配慮者の訪問計画・調整 ○在宅要配慮者の訪問健康相談			
栄養対策活動	●食事状況の収集・分析、食品調達の助言	◎栄養士の受援準備 ◎避難所の巡回、地区防災センター運営班(災害初動要員)への助言、関係班への食品調達の助言、食品仕分けの支援 ●炊き出し予定の確認 ◎炊き出し計画の支援	●◎栄養食生活情報の収集・整理 ●◎避難所巡回(栄養相談)の連絡調整 ◎避難所巡回、戸別訪問(栄養相談)の計画 ○避難所巡回、戸別訪問(栄養相談)の実施 ●◎活動調整 ●食品調達の情報収集、緊急栄養補給物資の確保依頼 ◎食品配給状況、食事摂取困難者の情報整理 ◎物資集積所(特殊栄養食品ステーション)の運営支援 ●炊き出し予定の収集、献立表の提供 ◎炊き出し献立表の作成、アレルギー食物の混入防止			
口腔衛生活動	●歯科口腔保健情報の収集・分析、歯科衛生士の受援準備 ◎歯科口腔保健ニーズの整理、歯科医師会との協議支援	●口腔衛生用品調達の助言 ◎口腔衛生用品の不足状況整理	●◎歯科口腔保健情報の収集・整理 ●◎避難所巡回(歯科保健相談)の連絡調整 ◎避難所巡回、戸別訪問(歯科保健相談)の計画 ○避難所巡回、戸別訪問(歯科保健相談)の実施 ●◎活動調整 ●口腔衛生用品の供給状況の収集、関係班への調達の助言・依頼 ◎口腔衛生用品の不足状況整理、調達・配給計画			

(注)「●」は災害時統括保健師、「◎」は保健活動チームリーダー、「○」は保健活動チーム(保健師チーム、栄養士チーム、歯科衛生士チーム)を意味する。

※詳細は本編による。